

特集 選ばれる高校になるために

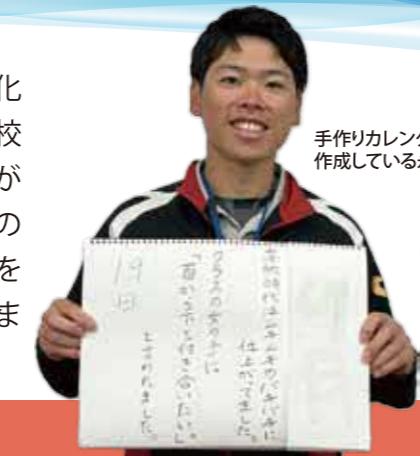
生徒がいいいは学べたら
それが 高校の魅力 になる



飯南高校への支援は重要な施策であることから、町は高校魅力化コーディネーターを配置し、飯南高校と中学生をつなげることや高校生たちと地域の方々をつなげる役割を担っています。それらのつながりの中で、生徒が成長する機会や動機を生み出し、生徒自身が自分の魅力に気付くサポートを行い、それを伸ばしていくこうとする取り組みをしている2人のコーディネーター（永瀬友真さん、吾郷紘平さん）がいます。今回は「ヒト」をつなげて4年目の永瀬さんにお話を聞きました。

永瀬さんがみた 飯南高校の魅力は

- 全校生徒、顔と名前が一致する！
- 生徒が高校生活を満喫している！
- 生徒それぞれ、活躍の場がある！
- 地域の方の巻き込みがスゴイ！
- 周りが静かなところ…



手作りカレンダーを作成している永瀬さん

人柄、食べ物、自然、環境、全てにおいて奥深い町にあるのが、飯南高校の魅力です！



大脇さんが語る
飯南高校の魅力

選ばれる高校になるために

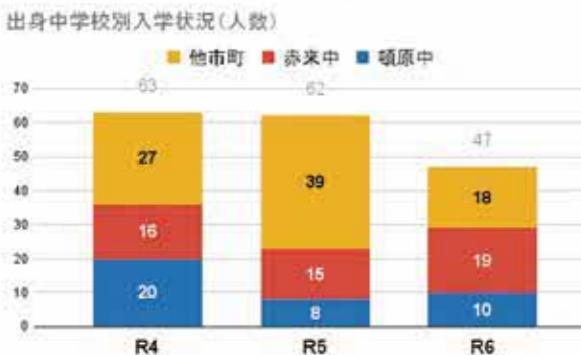
高校の内部を魅力化することです。コーディネーターが高校の魅力をいくら発信しても、中学生の心には刺さりません。中学生の心に飯南高校の旗を最後に突き刺すのは在校生です。飯南高校の生徒が自分の言葉で魅力を語ることこそ価値なのです。

皆さんがネットで商品を買うときも、商品説明よりレビューを信用しますよね。生徒が自信を持って飯南高校を語れるように、毎日が楽しくなるような仕組みを作りたいです。

今年度の入学生が少なかった原因は？

単純に子どもの数が減っています。近隣の高校の入学者数が突出して増加したとも言い難いです。ただし、通信制を選択する人は増えました。コロナ禍で中学校を過ごし、学校に必ず行く必要ないと感じた生徒は一定数いました。

子どもたちが育った社会環境を含めた高校の在り方を、改めて考えるタイミングが来ているのではないでしょうか。



地域の人とつながる



森とつながる



町とつながる



地域の高齢者宅とつながる



伝統とつながる



小学校とつながる

